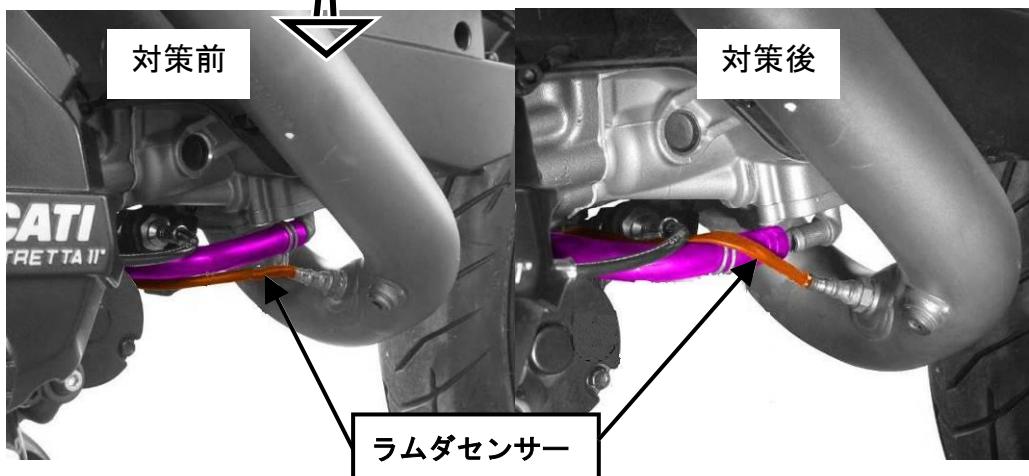


改善箇所説明図



注 : [] は改善箇所を示す

基準不適合発生箇所

ホリゾンタル側ラムダセンサーケーブルの取り回しが不適切なため、当該ラムダセンサーケーブルがエンジンのアンダーガードと接触して断線することで、フェールセーフ機能が作動して排出ガスが基準値を超えるおそれがある。

改善の内容

ホリゾンタル側ラムダセンサーケーブルの取り回しを変更する。また、当該ラムダセンサーケーブルを点検して、損傷がある場合には、新品に交換する。